

2021 年度事業計画書

法人設立の日から 2022 年 9 月 30 日まで

特定非営利活動法人シマフクロウ基金

1. 事業実施の方針

シマフクロウ基金は過去、環境省による給餌事業の補助、給餌池の維持・管理、調査・研究、保護対策、普及啓発を継続的に実施してきたが、これらの事業を引き続き実施する。特に設立初年度は普及啓発事業を発展させるため、ホームページを製作し、普及啓発用冊子制作の検討を行う。シマフクロウが安心して生息できるよう生息環境の保護・社会環境の向上を目指して活動する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
シマフクロウの保護事業	国の給餌事業では不足している給餌池へ、安定的な繁殖と生息地分散の目的で活魚を放流する。	法人設立後から 9 月 30 日まで	根室管内	1 名	根室管内の給餌池周辺に生息するシマフクロウ	250
シマフクロウの保護活動を支援する事業	シマフクロウ給餌池維持の為に電気料金を負担し、必要に応じて給餌池周辺及び取り付け道路等の維持管理を行う。	法人設立後から 9 月 30 日まで	根室管内・釧路管内・十勝管内	1 名	根室管内 2 カ所、釧路管内 1 カ所の給餌池周辺に生息するシマフクロウ	450
シマフクロウの生態及び生息環境の調査研究事業	シマフクロウの生息地及びその周辺、新規生息地等での生息状況調査や事故防止対策等を行う。	法人設立後から 9 月 30 日まで	北海道全域	2 名	北海道内に生息するシマフクロウ	300

シマフクロウの保護、調査研究に関する情報発信事業	シマフクロウ基金の活動と、シマフクロウの危機的な現状の普及啓発の為、ホームページを製作する。また、団体紹介のパンフレット製作を検討する。	法人設立後9月30日まで	鶴居村	2名	シマフクロウに関心のある一般市民	400
シマフクロウの保護に関する教育・普及啓発事業	シマフクロウ普及啓発の為の小冊子の作成を検討する。	法人設立後9月30日まで	鶴居村	2名	シマフクロウに関心のある一般市民	50

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定月日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
物品の販売事業	予定なし	—	—	—	—	—